



アグレ都市デザイングループ
証券コード：3467

2026年3月期 第1四半期
決算補足説明資料

2025年8月8日



決算補足説明資料 目次

第 1 部

2026年 3 月期第 1 四半期 実績	P. 3
----------------------	------

第 2 部

アグレ都市デザイングループについて	P.12
-------------------	------

第 3 部

サスティナビリティの取り組み	P.26
----------------	------

第 4 部

参考資料	P.29
------	------



第 1 部

2026年 3 月期 第 1 四半期実績

■ ハウジング事業

- 売上高・分譲棟数ともに前年同期比でプラス、足元の反響数も堅調に推移している
- 都心エリアの絞り込みの効果もあり、1棟平均単価7,730万円（税抜）へ上昇〔前期 7,207万円〕
- 既仕入れ物件のエリア比率(売上高)は東京23区で52.5%、都心重視のエリア戦略を継続（参考値：第14期 40.2%）

■ アセットソリューション事業

- 今期引渡予定のマンション（4棟）・アパート（4棟）の工事は順調に進捗している
- 木造アパートPJは今期5棟を計画し、今後は拡大していく方針（うち、2棟は契約済み・未引渡）
- 資産コンサルティングチームでは、自社・他社の収益不動産の仲介を通して資産コンサルティングサービスを開始
- 賃貸管理サービスを本格的に開始

■ 宿泊事業

- 23年11月に 宿泊施設開業コンサルティング会社の『ハウスバード(株)』をM&Aでグループ化（100%）した
- 山中湖PJ（旅館業許可付き別荘）や葛飾高砂PJ（旅館業許可付き戸建て住宅）などのAgr×HBのコラボPJも開始した
- Airbnb との提携、金融機関との紐帯強化、税理士法人と節税コラボセミナーを共催するなど営業強化に取り組んでいる

決算概要 | 2026年 3 月期第 1 四半期
損益計算書（連結）



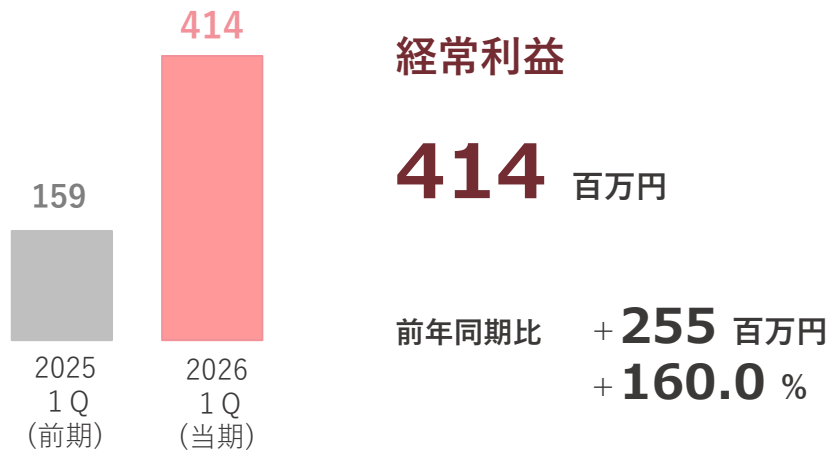
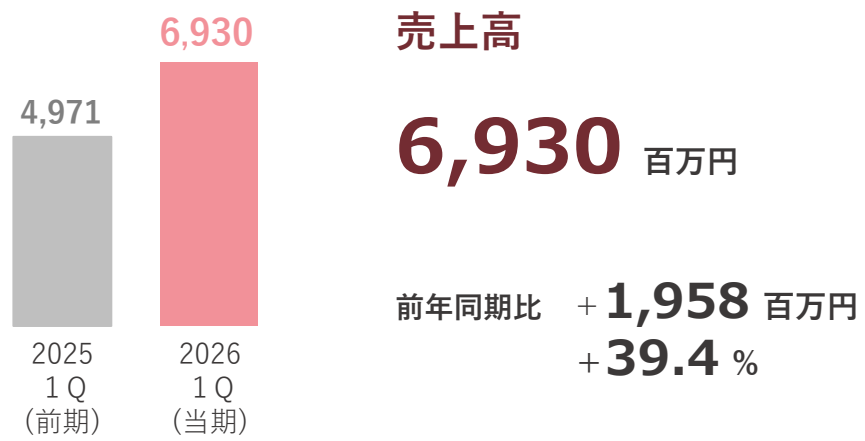
単位：百万円

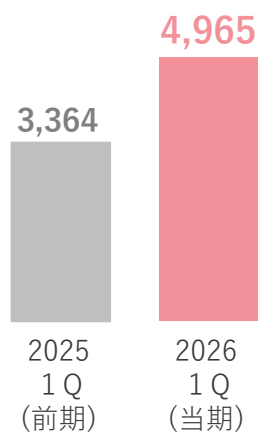
	2025/ 3 期 1 Q (連結)		2026/ 3 期 1 Q (連結)		増 減	
	実 績	構成比	実 績	構成比	金 額	増減比
売上高	4,971	100.0%	6,930	100.0%	+ 1,958	+ 39.4%
売上原価	4,155	83.6%	5,692	82.1%	+ 1,537	+ 37.0%
売上総利益	816	16.4%	1,237	17.9%	+ 420	+ 51.5%
販売費及び一般管理費	589	11.9%	729	10.5%	+ 140	+ 23.7%
営業利益	226	4.6%	507	7.3%	+ 280	+ 123.9%
営業外収益	6	0.1%	13	0.2%	+ 7	+ 124.6%
営業外費用	73	1.5%	106	1.5%	+33	+45.3%
経常利益	159	3.2%	414	6.0%	+255	+ 160.0%
法人税等	53	1.1%	136	2.0%	+ 83	+ 156.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	106	2.1%	278	4.0%	+172	+ 161.7%

- 売上高及び各段階利益ともに、前年同期比でプラスで着地
- 売上総利益率は16.4%⇒17.9%に改善
- 売上高販管費比率も、11.9%から10.5%に低下

決算概要 | 2026年3月期第1四半期

損益計算書サマリー (連結)



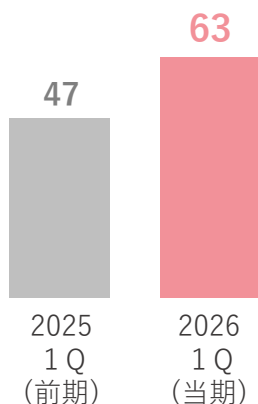


売上高

4,965 百万円

前年同期比 + **1,601** 百万円
+ **47.6** %

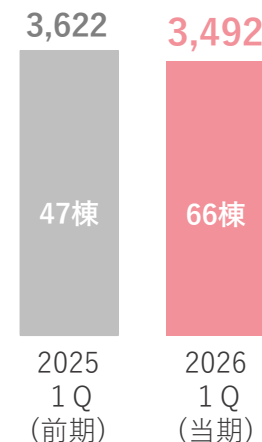
- 売上高及び分譲棟数ともに前年同期比で増加、
足元の見込み顧客からの反響も堅調に推移している
- 以前から導入しているCRM（HubSpot）のさらなる活用、
RPAの導入、オンライン接客の実施などにより、高付加価値
業務に専念する体制を強化している



分譲棟数

63 棟

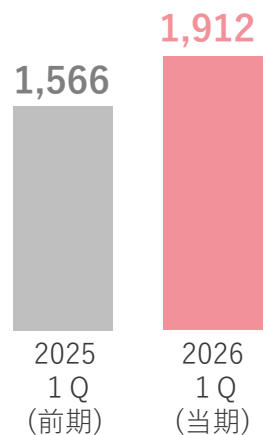
前年同期比 + **16** 棟



受注残高

66 棟 **3,492** 百万円

受注棟数 + **19** 棟
受注残高 △ **129** 百万円

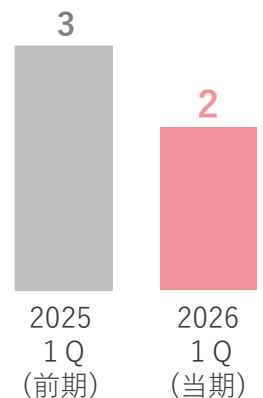


売上高

1,912 百万円

前年同期比 + **346** 百万円
+ **22.1** %

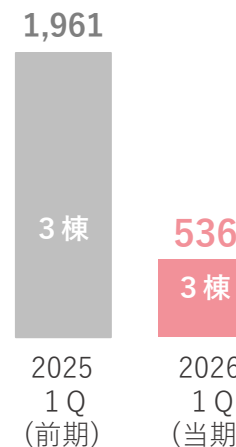
- 売上高は前年同期比で増加
- 都心マンションへの投資需要は引き続き旺盛
- 今期以降の仕入準備高は約106億で推移、都内の希少用地を中心として、郊外のアパート用地にも積極的に仕入を展開、準備高はさらに積み上げる計画



引渡件数

2 件 うち、収益マンション2棟

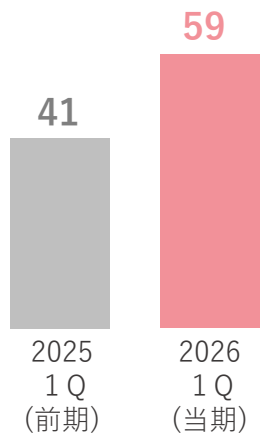
前年同期比 △ **1** 棟
うち、マンション用地△1棟



受注残高

3 件 **536** 百万円

受注棟数 ± **0** 棟
受注残高 △ **1,424** 百万円



売上高

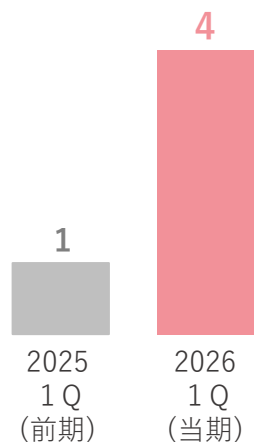
59 百万円

前年同期比 + **18** 百万円
+ **44.9** %

■ 当第 1 四半期会計期間の売上は決算期変更により 5 ヶ月分を計上（2025年 2 月～2025年 6 月）

■ 自社運営体制の強化に向け始動

■ 足元のコンサルティング受注は堅調に推移、自社運営の強化とコンサルティング力の向上を目指す



引渡件数

4 件

前年同期比 + **3** 件

■ 2025年4月以降オープン of 宿泊施設実績

- 2025年 4月 Private Villa Isola | 鹿児島県・徳之島町
- 2025年 7月 Forest Time森-SHIN- | 長野県・八千穂高原
- 2025年 7月 HOURS VILLA 富嶺 | 山梨県・山中湖村
- 2025年 8月 Nostalgia Oiso Awaji | 兵庫県・淡路島
- 2025年 8月 BASE CAMP Kitakaruizawa | 群馬県・北軽井沢
- 2025年10月 滋賀県高島市プロジェクト
- 2025年12月 長野県安曇野市プロジェクト
- 2026年 2月 北海道中富良野プロジェクト
- 2026年 3月 東京都檜原村プロジェクト

決算概要 | 2026年 3 月期第 1 四半期
貸借対照表（連結） 資産



単位：百万円

	2025/ 3 期 (連結)		2026/ 3 期 1 Q (連結)		増 減	
	実 績	構成比	実 績	構成比	金 額	増減比
流動資産	32,500	97.6%	31,284	97.8%	△1,216	△3.7%
現金及び預金	7,171	21.5%	5,610	17.5%	△1,560	△21.8%
販売用不動産	3,861	11.6%	4,549	14.2%	+ 688	+ 17.8%
仕掛販売用不動産 (未成工事支出金含む)	21,014	63.1%	20,503	64.1%	△510	△2.4%
その他	453	1.4%	620	2.0%	+ 166	+ 36.7%
固定資産	788	2.4%	705	2.2%	△83	△10.5%
資産合計	33,288	100.0%	31,989	100.0%	△1,299	△3.9%

- 販売用不動産（完成物件）は前期末の50棟から67棟に増加したが、現時点での完成在庫は16棟
- その他：順調な用地仕入れに伴う前渡金(土地手付金) の増加

- 2026/3期以降の
売上換算後
完売ベース **仕入準備高*は約690億円** で推移
前年同期は約550億円

*仕入準備高…事業用地の仕入高を現時点で 想定している販売価格 (売上高)に換算した金額

単位：百万円

	2025/ 3 期 (連結)		2026/ 3 期 1 Q (連結)		増 減	
	実 績	構成比	実 績	構成比	金 額	増減比
負債	26,060	78.3%	25,034	78.3%	△1,025	△3.9%
流動負債	18,969	57.0%	19,367	60.5%	+ 397	+ 2.1%
固定負債	7,090	21.3%	5,666	17.8%	△1,423	△20.1%
純資産	7,228	21.7%	6,954	21.7%	△273	△3.8%
株主資本	7,228	21.7%	6,954	21.7%	△273	△3.8%
負債純資産合計	33,288	100.0%	31,989	100.0%	△1,299	△3.9%

● 負債の減少は、有利子負債の減少によるもの
2025/ 3 末 22,875百万円⇒2025/ 6 末 22,499百万円 △375百万円

- 純資産の減少は、主に前期基準の配当金支払 △552百万円
及び親会社株主に帰属する四半期純利益278百万円によるもの
- 自己資本比率は前期末と同水準の21.7%



第 2 部

アグレ都市デザイングループについて

MISSION

社会的使命

人類の共同財産を創出する。

VISION

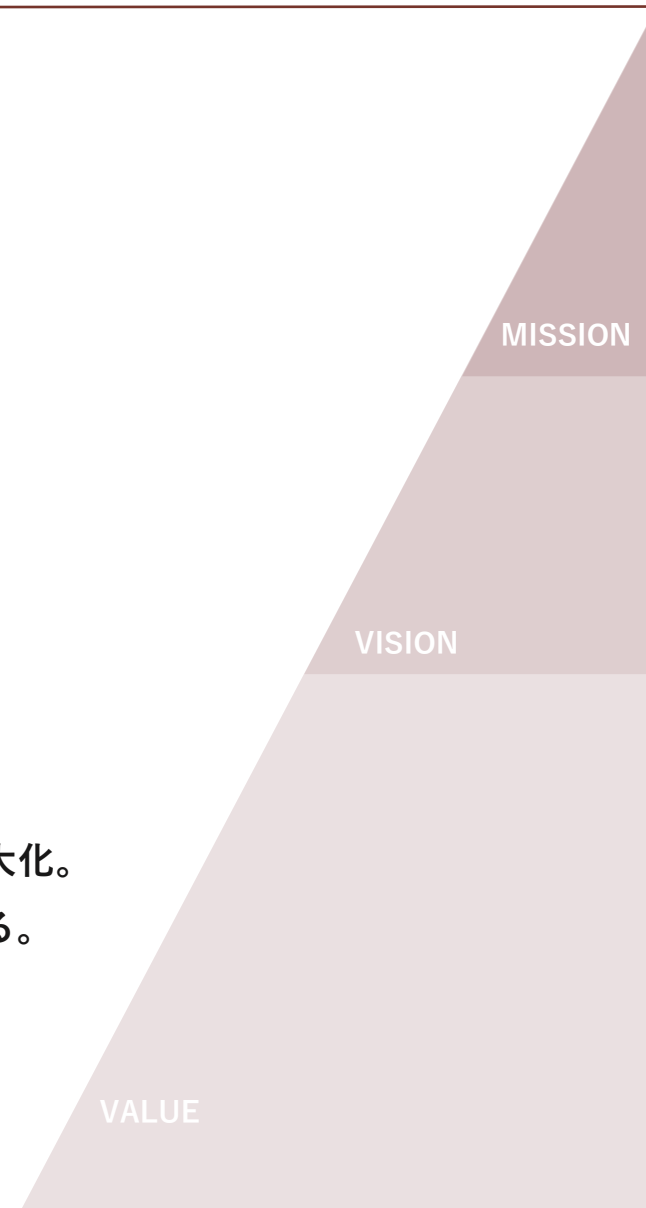
あるべき未来像

覚悟と情熱、専門性に溢れ、
業界の内外に向けて、無類の存在感を放つ
誇り高きプロフェッショナル集団。

VALUE

優先すべき価値観

- 01 バランスの追及が生み出す、本質的な美しさ。
- 02 いつも一生懸命に。その先に、成長がある。
- 03 高められた“個”のかけ合わせで、組織の力を最大化。
- 04 すべて、対等。それが基本であり、大前提である。
- 05 スマートであれ。ジェントルであれ。
- 06 利益を高め、社会へと貢献していく。



HOUSING

探究家が創る家と街

何もないゼロの状態から、土地を仕入れ、造成を行い、図面を起こし、家と街を創り上げます。そして、それらをお客様に自分たちでご案内し、その後の暮らしをサポート。『自社一貫体制』で心からのご満足を提供します。



ASSET SOLUTION

都市に、ちからを。

10戸～30戸程度の新築賃貸マンションの1棟売りや、中古マンション・ビルの変換コンバージョン及びリノベーションなど、投資家様へ新たな収益機会と収益構造を付加した商品をご提案。また、実需向けに高価格帯マンション個別住戸の買取再販も行います。

宿泊：VACATION RENTAL



1日から貸せる家

「人間らしい価値観〔知性・感性・優しさ、そして自由な心を取り戻せる場所〕を日本中に溢れさせる」というミッションのもと“1日から貸せる家”をコンセプトに、空き家や空き別荘等を活用したバケーションレンタル（貸し別荘型ホテル）の開業支援コンサルティング及び運営管理を全国で展開。オーダーメイドで設計・建築されるホテルで、オーナー様の夢を形にします。都市型バケーションレンタル「Hours House」の提供も開始しています。

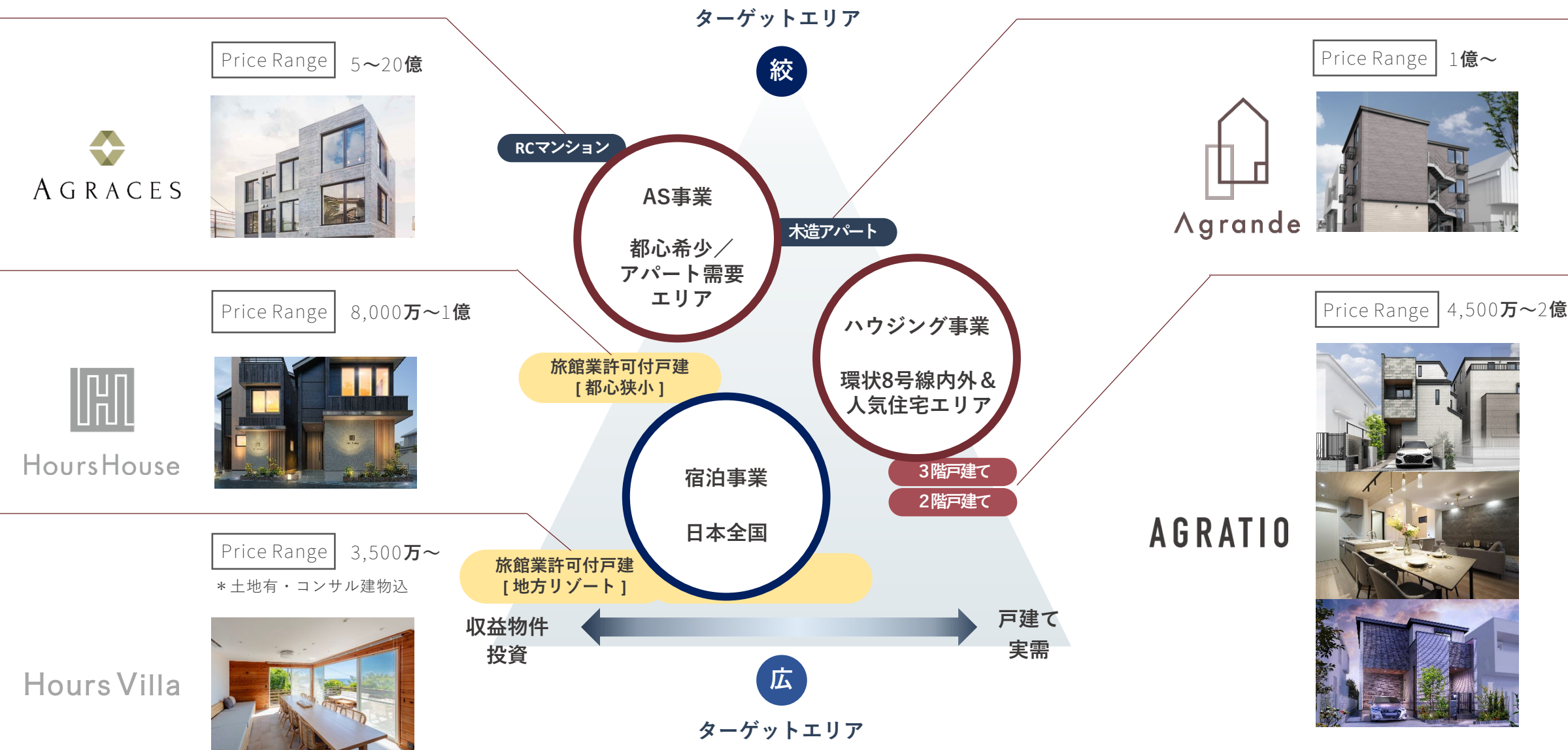
アグレ都市デザイングループについて

売上高の展望

2030年 3 月期（第21期）には売上高500億、長期的には1,000億を目指す



アグレ都市デザイングループについて 各セグメントのターゲットエリアと展開商品



販売力の強さが用地仕入れの競争力を高め、より魅力的な商品の提供へと繋がっていく

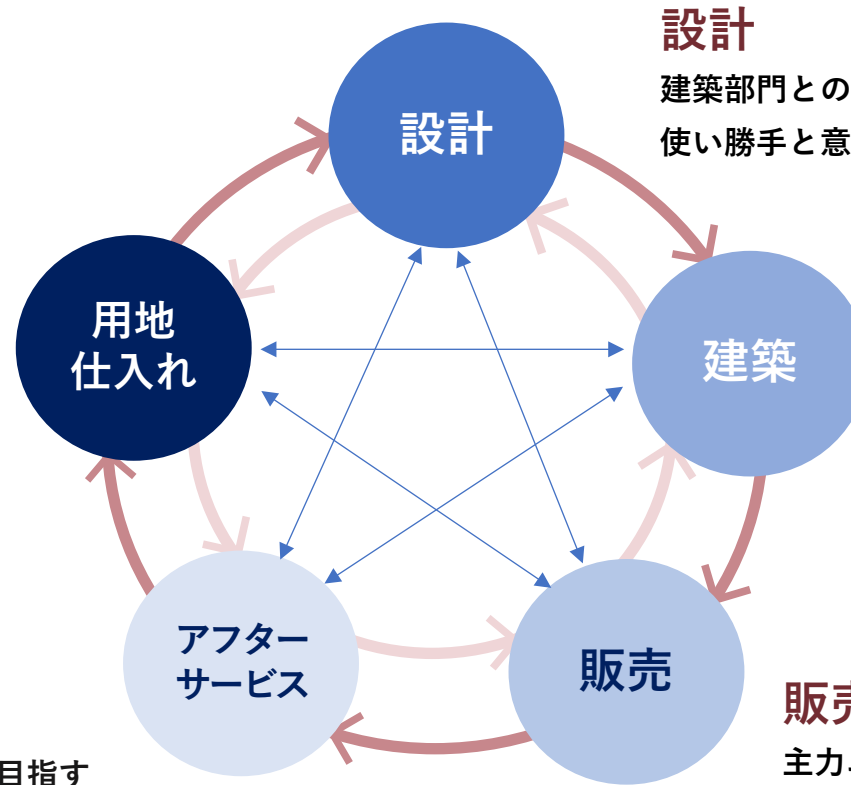
顧客との深いタッチポイントと部門間の連携やフィードバックが、他社にはない顧客満足度を向上させる高い付加価値を生み出す

仕入れ

実績のあるエリア（強い販売ができる）では
積極的な仕入れ価格を提示できる
部門関係による、スピーディーな土地利用計画が可能
（造成計画・建物プランニング・マーケティングetc.）

アフターサービス

メンテナンスフリー（補修なし）を目指す
アフター部門を営業部に内包し、LTVの最大化を目指す



設計

建築部門との連携が、耐久性などの基本性能の向上に貢献
使い勝手と意匠的な見栄えの両立を目指している

建築

設計部門と密な連携による確実な現場管理
中間マージンの削除による付加価値の向上

販売

主力エリアにおける潜在顧客の囲い込み
契約に至らない顧客も含めたニーズの蓄積
“造り手”としての深い商品知識が強みで、顧客満足度の向上
にも寄与



RCマンション

山手線沿線沿いを中心に、都心希少エリアへの展開を維持

木造アパート

木造アパートはアパート需要のあるエリアを経験とAI算定のもと展開する。既仕入は11件プロジェクト

システム

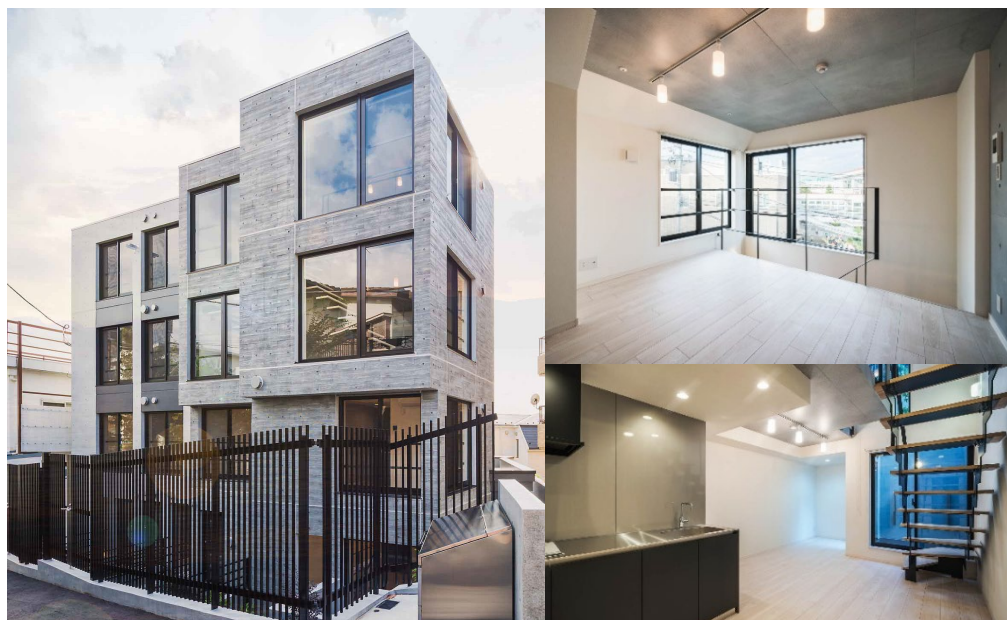
ITツール「デベNAVI」を2025年2月導入済
自社物件のみならず他社物件をプロットしながら、
全社単位での仕入案件を一元管理が可能になった

アグレ都市デザイングループについて アセットソリューション事業 | ブランド紹介

Agr^{1:√2}



アグレプロデュースによる10戸～30戸程度の新築賃貸マンションの1棟売り、中古マンション・ビルのコンバージョン及びリノベーション、不動産仲介など、投資家様へ新たな収益機会と収益構造を付加した商品をご提案。実需向け高価格帯マンション個別住戸の買取再販も実施。



Agrande

従来アセットソリューション事業が手掛けきたRCマンションよりも、コンパクトな規模で投資できる木造アパートの販売を2024年開始。新築戸建分譲で培った自社一貫体制を木造アパートでも実現。管理運営も実施。



小田急小田原線「小田急相模原」駅徒歩8分
木造枠組壁工法／地上3階建
令和7年3月末完成済（契約済）
延床面積：188.97㎡
容積対象面積：176.94㎡

アグレ都市デザイングループについて アセットソリューション事業 | ブランド紹介 (アグレ×ハウスバード)

Agr^{1:√2}

HOURS VILLA

アグレとハウスバードがコラボした、
資産形成と自己利用を両立できる地方
リゾート型バケーションレンタル
「HOURS VILLA」。ハウスバードの運
営プロデュースにアグレの設計・施
工力を掛け合わせた商品です。



HoursHouse

アグレとハウスバードがコラボした、
資産形成と自己利用を両立できる都心
型バケーションレンタル「Hours
House」。運営まで一気通貫のパッ
ケージ型投資用収益不動産として展開
していきます。



予約サイト

<https://www.airbnb.jp/rooms/1475907174378297659>



Hours House 葛飾高砂【販売中】

所在地：東京都葛飾区高砂 7 丁目

交通：京成本線「京成高砂」駅徒歩7分

敷地面積：64.11㎡(19.39坪)・64.83㎡(19.61坪)

建物面積：82.81㎡(25.05坪)・81.71㎡(24.71坪)

備考：旅館業申請6月末予定、運営体制つき



「菅井敏之×オリックス銀行 初心者向け不動産投資セミナー」
2025年3月21日（土）新宿住友スカイルームにて、リアル開催の様子

資産コンサルティングチーム

他社物件の仲介、自社物件の販売、賃貸管理業務を担う新設部署

ハウジング事業、アセットソリューション事業で培った信頼とノウハウを活かし、これからアパート経営で資産形成をされたいオーナー様に対して中立的な立場で、木造アパートをメインとした収益不動産の不動産コンサルティング・仲介・賃貸管理運営を実施。

POINT

- ノンアセットでの収益を得ると同時にターゲット層のニーズを的確にキャッチし、開発部門にフィードバックする
- AGRATIOオーナー様へ売却・買替の仲介や転勤等空き家時の賃貸管理運営を代行。顧客LTVの向上にも寄与
- 新規顧客獲得に向けたセミナーを定期的に開催予定



1日から貸せる家

自分にとっての別荘が、誰かにとっての「宿」になる
これからの新しい住まいの在り方

MISSION

ミッション

人間が本来与えられている、知性・感性・
優しさ、そして自由な心を取り戻せる場所
を日本中に溢れさせたい

PURPOSE

存在意義

空き家問題の解決・地方都市の活性化・
新しい暮らしの創出へと貢献する

アグレ都市デザイングループについて 宿泊事業 | プロデュースの実績

これまで日本全国約70施設をプロデュース。オーナー様のニーズ（地方創生/空き家活用/セカンドハウス/新規事業創出など）に合わせ、一つひとつをオーダーメイドで作り上げ、オーナー様の“夢をカタチ”にしています

| 京都



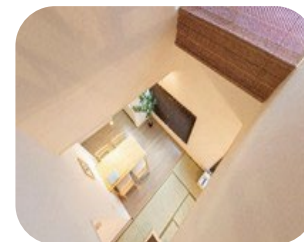
| 鹿児島



| 北海道



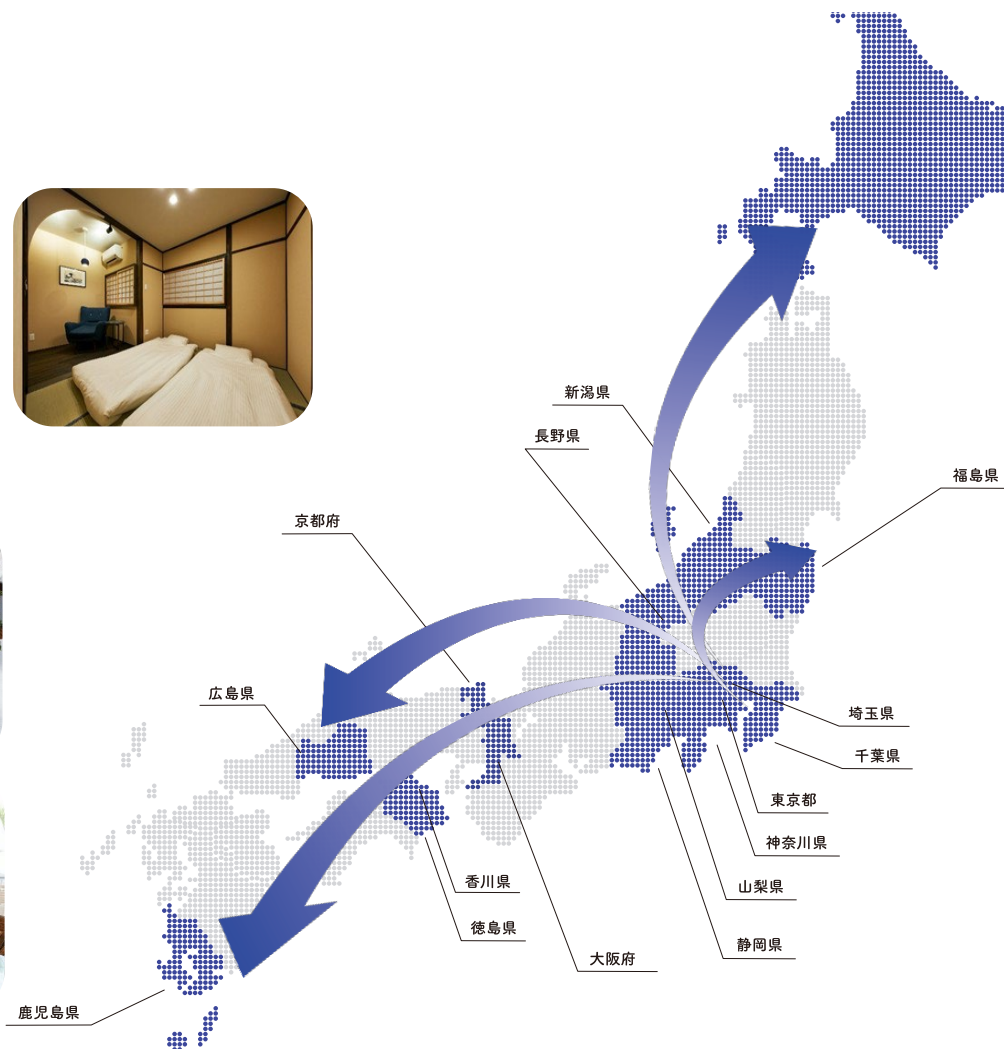
| 東京



| 箱根



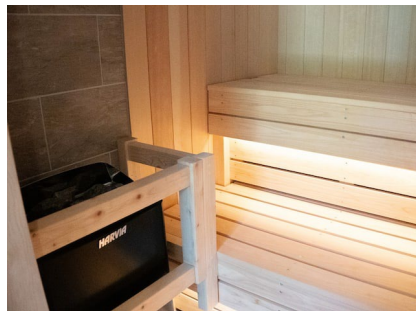
| 山中湖



Villa Isola | 鹿児島県大島郡徳之島町

2025年4月Open

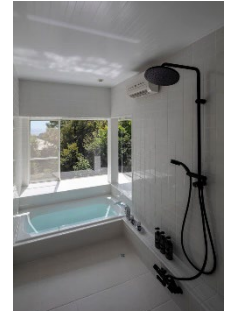
ゲスト10人 | 寝室5ベッド/布団10・バスルーム1.5



Villa Orb | 静岡県伊東市

2025年3月Open

ゲスト9人 | 寝室3ベッド/布団10・バスルーム1.5



2025年6月25日、伊集将貴が代表取締役役に就任
創業者の浅見は取締役として引き続き参画



代表取締役 | 伊集 将貴

城南信用金庫、楽天株式会社を経て、複数のスタートアップや
ベンチャー企業で役員として従事。宿泊事業会社の代表を務め

た後、2023年にハウスバード株式会社に参画。

2025年 同社代表取締役社長に就任。明治大学法学部卒。

地域と人、暮らしと場所、それらの新しい関係を創る。

このたび、ハウスバード株式会社の代表取締役社長に就任いたしました、伊集将貴です。

ハウスバードは、「1日から貸せる家」という考え方のもと、空き家や遊休施設といった、使われなくなった土地や建物に新たな役割を見出す取り組みを続けてきました。それは単に不動産の有効活用にとどまらず、地域に新しい人の流れを生み出し、暮らし方の選択肢を広げることにもつながっています。創業者・浅見清夏が掲げた、「人が本来の自分に返れるような、安心して過ごせる場所をつくりたい」という想いは、今も私たちの原点です。私もその想いを大切に受け継ぎながら、この事業がこれからの社会にとって、ますます必要とされるものになると確信しています。

いま、一人ひとりがスマートフォンなどのデバイスを手にし、「住まいや働く場所に縛られない暮らし」が当たり前になりつつあります。私たちはその変化に寄り添い、テクノロジーの力を活かしながら、使われていない空間を、誰かににとって必要な居場所として再定義していきます。たとえば、地方の空き家を活用することは、過疎化の進む地域に新しい交流や経済の循環をもたらすきっかけになります。所有者にとっては新たな収益機会や税務対策につながり、地域にとっては人が行き交う機会が生まれ、活気を取り戻す一助となるでしょう。私たちの取り組みは、そうした社会課題に対して、現実的かつ継続可能な選択肢を提示するものだと考えています。

全国には、まだその価値に注目されていない魅力や資源が、各地の日常の中に静かに眠っています。私たちは、それらを丁寧に活かしながら、地域と人、暮らしと場所のあいだに、新たな関係を育んでいきたいと思っています。

これからもハウスバードは、豊かな自然を身近に感じ、居るだけでほっとできる、本来の自分に返れる。そんな居場所を創造し続ける、プロフェッショナルな集団でありたいと考えています。そのために、誠実に、誇りを持って、一つひとつのプロジェクトに向き合ってまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

変更後の優待内容（基準日2028年3月31日）

保有期間	保有株式	優待内容
—	100株～1,000株未満	クオカード 1,000円
2年以上	1,000株以上	クオカード 10,000円

当社株式への投資魅力を高め、より多くの皆様に当社株式を中長期的に保有して頂くことを目的として、株主優待制度を変更することを決定。毎年3月31日現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1,000株(10単位)以上かつ2年以上継続して保有※の株主様の優待区分を新設。

※継続して2年以上保有とは、3月末日及び9月末日の当社株主名簿に、同一の株主番号で各保有株式区分以上の株式を保有していることが連続5回以上記載または記録されていることをいいます。

変更の経過措置

優待制度の変更は2028年3月31日の基準日より実施しますが、
2026年3月31日及び2027年3月31日の基準日の株主様へは経過措置期間として以下の優待内容を実施します。

2026年3月31日の優待内容

保有期間	保有株式	優待内容
—	100株～1,000株未満	クオカード 1,000円
—	1,000株以上	クオカード 10,000円

2027年3月31日の優待内容

保有期間	保有株式	優待内容
—	100株～1,000株未満	クオカード 1,000円
1年以上	1,000株以上	クオカード 10,000円

※継続して1年以上保有とは、3月末日及び9月末日の当社株主名簿に、同一の株主番号で各保有株式区分以上の株式を保有していることが連続3回以上記載または記録されていることをいいます。

第 3 部

サステイナビリティの取り組み

- 自社設計・自社施工の一貫体制によるメンテナンスフリー住宅の推進
＋最大20年の長期延長保証

- 全棟「ZEH相当の断熱性能＋省エネ水準」
ヒトに、環境に配慮した住宅を供給
※当期ZEH水準住宅供給率100%とした目標を前倒しで達成

- 電気自動車（EV・PHV）の充電用屋外コンセントを全棟に設置

- 2階建て住戸には「太陽光パネル＋蓄電池」を標準装備



- ・電力の自家消費率を最大化し、毎月の光熱費を削減
- ・蓄電池は災害時の備えとして強い味方



- 東京都環境局主催2024「東京エコビルダーズアワード」
において「ハイスタダード賞 再エネ設備設置量部門」を
2年連続受賞

令和7年4月から施行される「建築物環境報告書制度※1」に先駆け、
設立された評価制度。環境性能の高い建築物の普及に取り組む意欲的
な事業者を表彰することを目的とされている。

ハイスタダード賞 断熱・省エネ性能部門



出典：東京都環境局「東京エコビルダーズアワード令和6年度アーカイブ」
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/green_housing/award/r6

- 安心して長く住める、確かな家づくり
(優れた耐震性能・構造計算の全棟実施)
- 年齢や性別、国籍などによって偏りのない働き方への取り組み
- 評価制度・評価手法の見直しによる働きがい
- 中古戸建/空き家を宿泊施設として活用
- 「YKK AP エクステリア スタイル大賞2024」
ベストスタイル賞を受賞



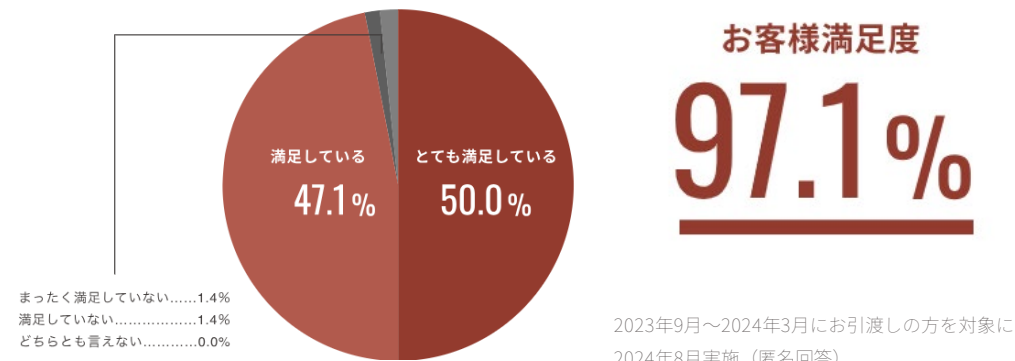
■ 採用商品名
シャローネ門扉 /
エルビュート ハンド
レール

YKK AP社のエクステリア商品を使用した設計・施工写真で
次世代のエクステリア空間を競う賞



- 接客、建物性能・デザイン・設備仕様を中心に
高い満足度を獲得

Q.購入したお住まいについて満足されていますか？





第 4 部 参考資料

アセットソリューション事業サイトをリニューアル。資産コンサルティングのリード獲得に寄せた構成に
宿泊事業（ハウスバード）サイトを部分リニューアル。事業内容、プロジェクトの流れ、事例などを充実
Club Agr (クラブアグレ) 会員へ未公開・会員先行／限定情報などを配信し、プロジェクトの早期完売に向けて取り組んでいる

WEBサイトリニューアル

宿泊事業サイト



AS事業サイト



Club Agr会員

メール会員



有効会員数 約**2,600人**

12人

2012年 2025年8月

LINE会員



@agr-urban

有効会員数 約**2,200人**

700人

2023年10月 2025年8月

公式 SNS



フォロワー数 約**1,600人**

物件の概要紹介を中心
に建築の進捗状況
なども公開。

Meta広告にも出稿。

840人

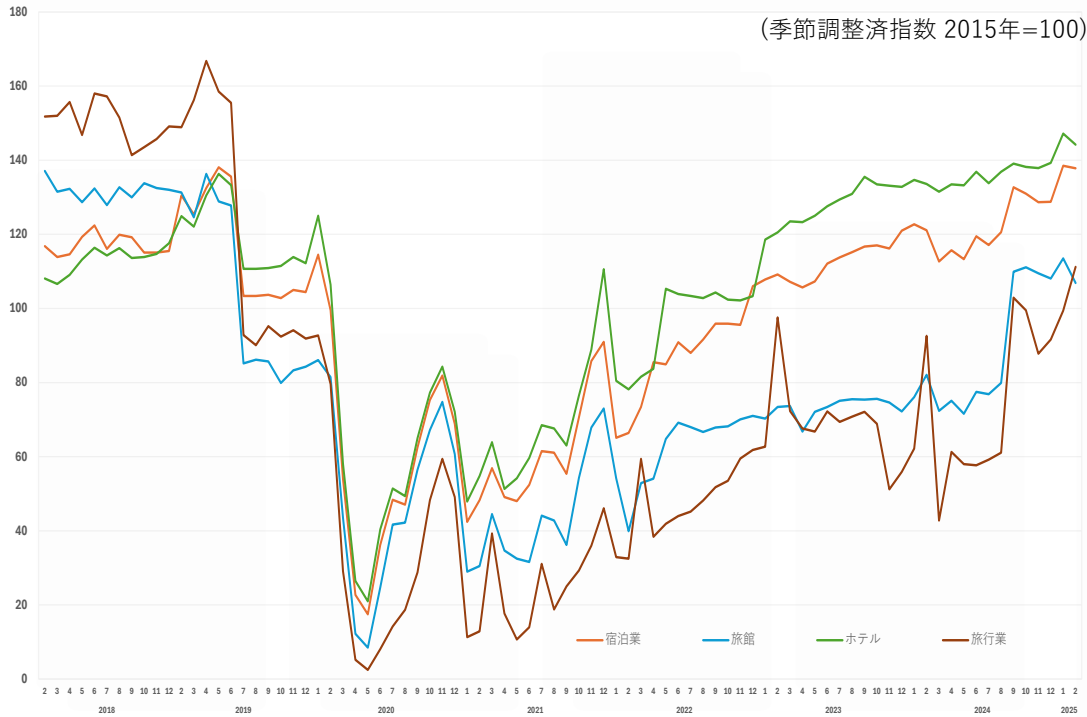
2023年10月 2025年8月



物件の周辺環境を紹介する動画
を中心に公開。
内製で撮影・編集している。

宿泊市場はコロナ前を上回る水準に完全回復し、上昇傾向が続いている。2030年予測では東京のホテルが不足。

宿泊業・旅行業の推移



出典：経済産業省 第3次産業活動指数

宿泊業・旅行業ともに活動指数は右肩上がり。
宿泊業とホテルはコロナ前の水準を超えている。

2030年 ホテル・旅館 稼働率予測

ホテル	(2030年の稼働率による降順) (単位: %)		
	2017	2020	2030
都市圏	81.2	92.8	96.0
地方	68.2	71.2	71.7
全国	73.2	79.5	81.1
大阪府	86.5	104.1	111.1
東京都	83.9	99.6	105.5
京都府	81.7	95.5	100.2
沖縄県	76.9	85.8	93.4
福岡県	79.0	86.7	92.6
千葉県	78.0	85.9	86.9
北海道	71.7	79.5	85.8
愛知県	78.3	84.8	84.7
神奈川県	79.2	83.7	82.1
奈良県	69.1	75.0	79.2
島根県	74.2	73.1	68.4
山形県	64.8	64.0	60.0
宮崎県	60.0	60.6	58.4
長野県	56.7	58.3	57.7
福島県	60.1	59.3	55.6
新潟県	56.9	56.5	53.5

(注) 赤色網掛けは85%以上。
全都道府県の稼働率は本稿末尾の府図表に掲載。
(資料) 観光庁「宿泊旅行統計調査」、株式会社オータパブリケーションズ「週刊ホテルレストラン(2018年6月1日号、2018年12月7日号)」等を基に作成

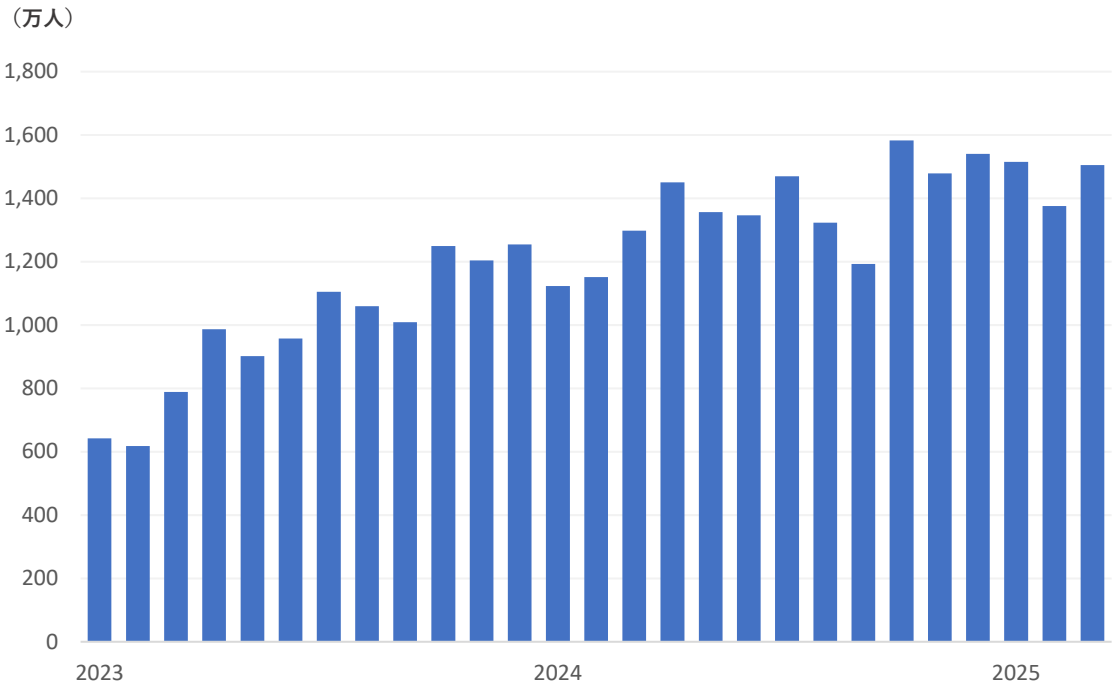
旅館	(2030年の稼働率による降順) (単位: %)		
	2017	2020	2030
都市圏	39.5	42.1	41.6
地方	37.2	38.2	37.7
全国	37.5	38.8	38.3
大阪府	59.6	74.4	81.1
東京都	57.2	67.2	70.7
大分県	47.6	53.6	58.8
北海道	48.0	53.5	58.2
沖縄県	43.6	48.8	53.3
山形県	36.5	36.4	34.6
和歌山県	31.9	33.7	34.5
福岡県	29.9	29.7	28.2
千葉県	29.8	29.2	27.1
福井県	27.8	27.4	25.6
長野県	26.1	26.4	25.6
徳島県	24.4	25.2	25.1
新潟県	26.0	26.0	24.7
茨城県	25.6	25.2	23.5

(注) 全都道府県の稼働率は本稿末尾の府図表に掲載。
(資料) 観光庁「宿泊旅行統計調査」等を基に作成

ホテル：東京が105%超(供給<需要)、千葉・神奈川も80%超で上位
★東京の宿泊施設において、**多人数宿泊可能な部屋は供給不足**
(6人以上泊まれる宿泊部屋<6人以上訪日客)

外国人延べ宿泊者数の推移

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より



都道府県別外国人延べ宿泊者数（2025年2月）

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」より

三大都市圏 TOP5	東京都	31.2%	428.8 万人泊
	大阪府	13.8%	190.5 万人泊
	京都府	7.5%	103.1 万人泊
	愛知県	2.8%	38.1 万人泊
	千葉県	2.3%	32.1 万人泊
地方部 TOP5	北海道	12.7%	174.9 万人泊
	沖縄県	4.5%	61.9 万人泊
	福岡県	4.4%	60.5 万人泊
	長野県	2.7%	37.4 万人泊
	山梨県	1.5%	20.0 万人泊

- 2025年2月の外国人延べ宿泊者数は1,376万人泊で前年同月比+19.5%
- 宿泊先地域は三大都市圏のみで約5.7割、都心の需要が高いことが伺える

会社名	アグレ都市デザイン株式会社（ Agratio urban design Inc. ）			
設 立	2009年 4 月 1 日			
資本金	390百万円			
所在地	東京都新宿区西新宿二丁目 6 番 1 号 新宿住友ビル31階			
役員構成	代表取締役	大林 竜一	専務執行役員	唐川 範久
	取 締 役	柿原 宏之	専務執行役員	伊藤 一也
	取 締 役	原 由香（社外）	常務執行役員	平井 浩之
	常勤監査役	黒川 純一	常務執行役員	池端 隆明
	監 査 役	中野 明安（社外）	執行役員	野村 公二
	監 査 役	戸澤 摂子（社外）		
役職員数	155名			
発行済株式総数	5,754,000株			
株主総数	16,675名（ 2025年 3 月31日現在 ）			

2025年 8 月 8 日現在

- ・提供情報のうち、将来の業績等に関する見通しは歴史的事実ではありません。
資料作成時における一定の前提に基づいて作られていますので、実際の業績は多様な不確定要素により、見通しとは大きく異なる結果となり得ることご承知おきください。
- ・本資料の目的は、当社への理解を深めていただくための一般的なIR情報を提供することであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
投資に関する決定は、情報利用者ご自身の判断に基づいて実施願います。
- ・掲載情報については、細心の注意を払っておりますが、内容についていかなる保証を行うものではなく、本資料の情報を使用したことによって生じたあらゆる障害や損害についても当社は一切責任を負うものではありません。